

地区とのタウンミーティング 議事概要

日 時	令和6年11月22日（金）午後5時00分～午後6時00分
地 区	倉治地区
場 所	倉治公民館
参加人数	19人

テーマ1 地域の安心・安全(消防・救急)について

主 旨（区長）

- 交野市は生活安全都市宣言をされているが、防犯だけでなく消防も大きな役割を果たしていると思う。消防・救急の実態はよく分かっていないところもあるため、体制等についてお聞きしたい。

主 旨（住民）

- 昨年末に倉治区で火災があり、建物が全焼した。消防と消防団の懸命な消火活動で被害が最小限に収まった。家屋が密集しており、一度火災が起きれば延焼の可能性が高いという観点でお聞きしたい。
- 交野消防の火災出動の基準について、基準火災、高層火災、林野火災と第二京阪高速の出動基準を教えてください。
- 第一出動、第二出動という区分が京都市にはある。交野消防も火災の規模によって同様な出動態勢を取っていると思うが、その時の消防車両の出動台数をお聞きしたい。
- 枚方市と寝屋川市からの応援出動について、組合消防ができないことは分担金のこともあり仕方ないと思うが、それを除いた枚方市と寝屋川市からの応援は、どのような場合にきていただけるのか。
- 第二京阪を含めて高速が走っており、いつ自分も交通事故に巻き込まれるかわからない。今、問題になっている集団救急の出動基準について、決まっていることがあればお聞きしたい。

副市長

- 各基準等の詳細は消防を通して、後日、具体的に回答をさせていただきたい。

市 長

- 質問のうち私が回答可能な消防の統合関係についてお答えする。消防を統合すべきだと思うが、現時点では統合していない。北河内7市のうち、消防指令は統合しているが、他の統合をしていないのは本市のみである。
- 統合の可能性があるのは、枚方寝屋川のみであるが、ここは前から一部事務組合で実施されており、費用の15%を均等割りで負担している。先方は交野市に対して、事務委託か事務組合を求めているが、一部事務組合は厳しい条件となっており、15%の費用を負担するとなると、まず年間4億円程度を支払い、そのうえで人口割を支払う必要がある。枚方市民と寝屋川市民に比べて、多額の費用を負担する必要がある。
- 均等割りは、ゴミ処理の北河内4市リサイクル施設組合でも取り入れられており、本市や四條畷市の負担が重くなっている。枚方市長には交渉したが、「交野市の消防力が上がるのだから、それぐらいの

費用は負担すべき」とのことで、本市は支払い困難な金額であるため断っている。そのため、方針転換をして消防の統合をせずに現在の消防施設の移転を考えている。現消防施設は広くなく、また1階部分が洪水区域であるため、緊急防災減災事業債を活用すると費用の7割を国の負担で移転できる。

- 大阪府が整備すると言っていた天の川磐船線を今後交野市で整備する予定だが、隣接する今の乙辺浄化センター付近に新しい消防施設を人員も整えて整備する方が、市の財政負担を抑えつつ、より早い時期に消防力強化が可能と考えている。
- 広域化すべきだと思うが、広域化の条件が人口の少ない本市にとって不利であるため、消防署の移転等をもって、消防力強化の検討を進めている。

テーマ2 子育て支援について

主旨（区長）

- 倉治区は、倉治1～8丁目、神宮寺1・2丁目と東倉治1～5丁目だが、現在0～14歳児までの子どもが10月現在で1,646人いる。今後も倉治8丁目をはじめとした再開発としたによる若い世帯の転入等により、子ども人口がしばらく微増になると思う。
- 交野市は健康福祉都市宣言と生活安全都市宣言をされており、子育て支援は市の大切な施策の一貫であるということで、市長の考えをお聞きしたい。具体的には、平成27年に交野市子ども子育て支援事業計画を策定、その後、令和2年度から令和6年度までを期間とする第2期交野市子ども子育て支援事業計画が策定された。今年度は第2期計画の最終年度として計画の達成状況の確認と見直しを図るとされている。
- 計画の基本理念として、1つ目が「全ての子育て家庭を支えるまちづくり」、2つ目が「子どもの育ちを支えるまちづくり」、3つ目が「地域ぐるみで豊かな子育て、子育てを支えるまちづくり」とされている。
- まず1つ目の基本理念について、全ての子育て家庭を支えるとなると、地域の中で妊娠、出産や育児等の時期にあるご家庭がどこにあるかわからないこと。また孤立して問題を抱えている方には地域としてどのような支援を行えばよいかと努力しているが、市としての考え方をお聞きしたい。

市長

- 私が答えられることでは、来年度に見守りおむつ定期便事業を大阪府下で2番目に実施する予定。交野市内で生まれる予定の新生児約500世帯に保育の経験者が訪問する。その際に月額約1,500円分のおむつを配布し、他の物品を希望する場合はその物品を配布する予定。保育や子育て経験のある方を配置することで、悩み等を抱える家庭に懇切丁寧にヒアリングを行い、市のこども家庭室と連携・協力し、子育ての困り事や児童虐待等の未然防止に活用したい。事業費として約3,000万円を見込んでおり、半分以上は国の補助等を活用する予定。現在、当該事業を実施可能な事業者の公募を行っている。事業者が確定次第、令和7年度予算に計上する予定。

主旨（区長）

- 基本理念の2つ目について、今回子どもの成長に合わせて小学校で机やイスを新調いただいた。PTAや保護者も喜んでおり、自治会からの声があるためお伝えさせていただきたい。

主 旨（市民）

- 質問よりもまずお礼申し上げたい。私の孫が交野市内の小学校1年生で23人のクラスでのびのびとゆっくり学校で過ごせている。それは30人以下学級ができたからだと思っている。小学校は順次30人以下学級が上の学年に伸びるとお聞きしている。中学校は40人以下で、クラスによっては授業の関係で40人を超える時もあると思うため、できるだけ早く中学校でも実現できればと思う。
- タウンミーティング前に公園で中学生か小学校高学年の子たちが市長に駆け寄り、色んな話をしていたように思う。子どもも山本市長なら自分たちの思うことを聞いてくれると感じていると思う。
- 給食費も中学校から無料になり、保護者の負担が減って助かっている。
- 通学路の安全対策について、来年度各学校で見守り2箇所分の予算がつくとお聞きしており、子どもたちが安全に通学できると思う。
- 万博へ子どもたちが行くことについて、安全対策を考えて発言いただいていることは、他市の市長も考えているところだと思う。

市 長

- 中学生の少人数学級について、小学校1～3年生までは法律では35人以下学級とされているが、幼稚園等が25人程度である状況から段階的に増加した方が良くと考え、今年度から30人以下学級を大阪府下で交野市だけではあるが導入し始めている。来年度は小学校2年生までを対象としており、令和8年度から完全な小学校低学年の30人以下学級を開始する予定。
- 給食費の無償化について、現時点で小学校6年生から中学校3年生までが対象であり、費用は1億2,000万円。交野市の基金運用で年間1億1,000万円、金利引き下げにより年間5,000万程度の財源を確保し、金利関係の費用だけで給食費無償化を実施している。本来なら対象拡大を進めるが、食材費の価格高騰により今年度3学期の途中で給食費が不足する状況となり、補正予算を組んでいるような状況。このままでは10%の値上げが必要で、その値上げ分と対象を1学年拡大する費用が同額程度であるため、値上げ分を市で負担するか、無償化の対象を拡大するか、どちらにするか現在議論をしている。市としては、着実に財源を確保し、9年間の給食費無償化の実現に向け取り組んでいる。
- 通学路については、昨年度から各小学校区に最低1箇所で見守りを始めた。来年度にみらい学園が完成するため、公平性の観点から他の校区は最低2箇所、みらい学園は小学校2校分として4箇所配置をする予定。公平に子どもたちが安全になるよう、市として今後もより安全で安心なまちづくりに力を注いでいきたい。
- 万博の無料招待については、様々な理由があるが、バスの確保が困難であり、子どもの安全や引率する教員への負担など総合的に判断し、学校単位で行く必要はないと考えている。個人で行くのは自由であるため、個人の意思は尊重したい。そういった方には大阪府から直接チケットが配布される予定。
- 今後も交野市において、より子育てしやすいまちを目指したいと考えている。

主 旨（区長）

- 第二京阪の高架下、倉治1丁目にバスケットボールやスケボーの遊び場ができ、監視人員を配置せると聞いているが、今後も同様な事業を考えているか。

- 例えば、情熱パークの平日の限られた時間での開放や、東倉治の第二京阪高架下にある遊び場に遊び道具の増設など、子どもたちが安心して遊べることを考えているかお聞きしたい。

市長

- 居場所づくりは重要な事業だと考えている。先ほど、この会場横の広場で中学生から「ボールで遊べるようにしてほしい」と言われた。交野市が公式にボール遊びが可能としている場所は、向井田の高架下のみ。他の地区であれば、広い公園でもボールで遊んでいれば警察に通報されることもある。子どもがのびのびと遊べるのは大切だと考えている。
- 第一号として色々な場所を検討したが、ボールで遊ぶとうるさいと言う人もいるため、近くに家がない倉治公園の下に決まった。第二京阪の高架下でトイレがないため、もうすぐ納車されるトイレカーを監視員が運転すると、見守りにもなる。費用は、トイレトラックでクラウドファンディングを実施したが、目標額以上に寄附をいただき、その差額でトイレカーを購入できた。市の負担はできる限り減らし、今回東倉治にバスケットコートとスケボーパークを整備できた。
- 他の整備となると、倉治公園は過去に公園ではなく社会教育施設だと位置付け、球場を有料化し開放を止めた経緯がある。代わりに今回ボールで遊べる場所を整備した関係で、改めて整理が必要。
- 一方で、今回バスケットコートとスケボーパークを整備すると聞いた妙見坂小学校の児童から、「なぜこっちに作らないのか」と怒られた。他の地区での整備を検討しており、来年度に第二中学校前の郡津公園にフェンスを建ててボールで遊べる場所を確保する予定。可能であれば、将来的に天野川緑地や私部公園で整備するなど、全市的に子どもがボール等でのびのび遊べる場所を整備してあげたい。
- 倉治区で他の整備をしないということではないが、優先順位として他のエリアから実施していくことはご理解いただきたい。

テーマ3 耕作放棄地への対応について

主旨（区長）

- 高齢化や後継者不足等が原因で耕作化できず放棄され、草が生え、隣接する住宅から苦情が来る農地が増えている。

主旨（住民）

- 近年、高齢化で耕作放棄される農地が増えている。草や樹木も生えて大変なことになっている。本来、所有者が適切に管理すべきだが、高齢化や後継ぎが遠方にいるなど、放置される土地が増えている。地区としても近隣に迷惑が掛かるため、連絡先を探し連絡しているが、病気で入院していたり、遠くに行って所在が分からないことがある。現状、近隣住民が畦だけでも草刈りをしているが、他人の持ち物に勝手に手を出せないという事実もある。
- 近隣農地の方が一番困っている。農地の横の水路を点検している方からも「マムシもいて、怖くて歩けない。どうしようもない。」という話を聞いたりしている。
- 緑多いまちとして考えている交野市として、耕作放棄地の所有者への対応について、また耕作放棄への条例の検討についてお聞きしたい。

市長

- 交野市の農地の状況として、過去300ha あったが、現在200ha を切っている。交野市全体で農地面積は、1割を切って8%以下になった。星田北のまちづくり等による影響も出ていると考えている。
- 農業者を取り巻く状況として、今回米価が上がったが過去20、30年と比較してもそこまで高い水準ではない。まだまだ営農環境としては厳しい状況であり、周辺の宅地開発による新しい住民はそういったことへの理解があまりない。農作業等で煙が出ることはやむを得ないところであり、処罰規定の対象外にも関わらず警察への通報が発生していることは非常に残念だと考えている。
- 耕作放棄されたところは、農業委員会や市の職員でパトロールし、指導している。現在は、指導程度に止めているが、最終的には課税を変えることもできる。生産緑地指定の現況が変化すれば、課税の状況も検討すべきだと考えており、そういった対応も検討する必要があると考えている。
- また、北河内の中で一番早く、人・農地プラン策定に努めており、郡津などの一部エリアは策定済みである。今後の農地をどう管理するか、後継者をどうするかを地域全体で考える取組みを実施している。
- 個人としては、営農をすることが好ましい、緑を守ってほしいと思うが、残念ながら一部地区ではそうではない。寺地区からは人・農地プラン策定をお断りされ、現在まちづくりに舵を切っている。地区として農地として残すかどうかの検討が必要である。大阪府では市街化調整区域でのまちづくりは困難になっているが、第二京阪沿道であれば市街化編入が可能であり、営農とそれ以外の用途で区分けをすることも可能。市街化調整区域のままでもまちづくりはできるが、100%同意かつ駅から半径500mでない住宅を建てられない、また他の場所は幹線道路沿いか利用用途が商業又は工業に限られるなど制約が高い。人・農地プランを策定し農業を守る方法、課税を見直す方法、まちづくりをすることで市街化編入と残すべき緑は残す方法の3パターンがある。市の農業担当や都市まちづくり部に相談していただければ、できる限り対応したいと考えている。

意見

- 農業委員会から指導を受けていると聞かすが、それを無視し続けている方や無視せざるを得ない方もいる。宅地並み課税をしたところで、その程度であれば放置してもいいと思う人も出てくると思う。何か良い案がないかと思う。
→〈市長〉仮に市街化区域の農地で宅地並み課税をされるならば、そのお金で除草を依頼した方が安い。方向性としてその話をして、最終的には適切に管理していただいた方が良いと考えている。一般的に農業委員会が役所が指導を繰り返しても、指導のための指導で終わる。行政と話し合い、除草するか代わりに耕作してくれる人を探す方が現実的だと考えている。あくまで課税については、課税をしますと話をして、別の方法をお願いするのがやり方として良いと考えている。